

# 小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画の概要

## 1. 計画の位置づけと目的

本市では、小牧市自治基本条例第19条第1項において、小牧市民憲章（昭和60（1985）年5月15日制定）に掲げる理想のまちを実現するため、その基本となる計画（以下「基本計画」）を定めることとされており、「まちづくり推進計画」はこの基本計画に該当するものです。

現に直面している地域課題の解決はもとより、変化を続ける社会情勢や市民ニーズに的確に対応したまちづくりを計画的に推進し、将来にわたり夢と希望に満ちあふれた小牧を確立するための新たな指針として、「小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画」を策定します。

## 2. 計画期間

「小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画」の計画期間は、令和5（2023）年度から令和12（2030）年度までの8年間とし、市長任期にあわせて見直します。

## 3. 計画推進における横断的な視点

(1) SDGsの推進

(2) 都市ブランド戦略の推進

(3) 人口減少・少子高齢化への対応

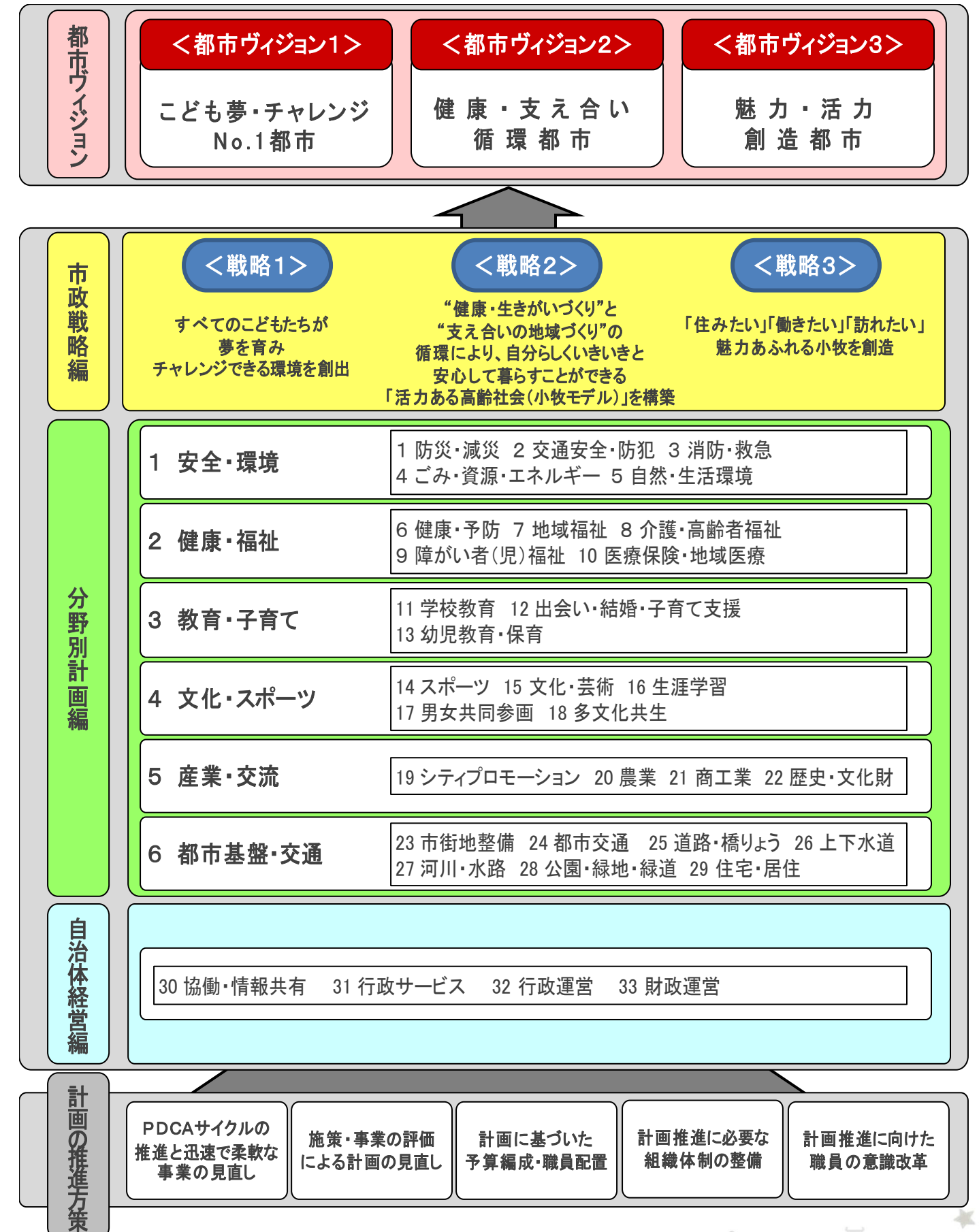
(4) ダイバーシティの実現

(5) DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

(6) カーボンニュートラルの実現



## 4. 施策の体系



# 小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画の概要

## 都市ビジョン1 こども夢・チャレンジ No.1 都市

### 戦略1

すべてのこどもたちが夢を育み  
チャレンジできる環境を創出

本市の誇る「子育て支援が充実している」姿を一層高めるため、家庭環境や境遇に関わらず、すべてのこどもたちが夢を育み、夢へのチャレンジをまち全体で応援できる環境を構築するとともに、来るべき未来社会を見据え、こどもたちが社会の変化とともに自らを成長させ続け、生き抜いていける確かな力を身につけるための環境を整備します。

- 重点事業1-1 こどもたちの夢への挑戦を応援
- 重点事業1-2 子育て家庭への支援を強化
- 重点事業1-3 未来を見据えた教育環境の整備

## 都市ビジョン2 健康・支え合い循環都市

### 戦略2

“健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”  
の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らす  
ことができる「活力ある高齢社会（小牧モデル）」  
を構築

すべての市民が健康で生きがいのある人生を生きつつ、市民同士が地域で互いに支え合い助け合う、「健康」と「支え合い」が循環する仕組みを構築します。健康づくりでは、人生100年時代の到来に備え、生涯にわたって元気に活躍できるよう、心身ともに「健康」な状態を保つとともに、支え合い活動では、個人の学びを地域に還元できる支え合いの担い手を育成します。

- 重点事業2-1 人生100年時代の健康づくり
- 重点事業2-2 生涯学習を通じた生きがいづくりと地域を支える人材育成
- 重点事業2-3 健康づくり・地域の支え合い活動の循環

## 都市ビジョン3 魅力・活力創造都市

### 戦略3

「住みたい」「働きたい」「訪れたい」  
魅力あふれる小牧を創造

市民の愛着や誇りを醸成し、市内外から支持される魅力あるまちづくりを進めるとともに、本市の強みであるバランスの良い産業集積を持続的に高め、企業の新事業展開や生産性の向上を支援し、将来にわたって経済・雇用・財政の基盤が確立された活力あるまちを構築します。

「小牧市中心市街地グランドデザイン」による中心市街地の魅力とにぎわいを創出するとともに、「東部振興構想」に基づく新たな魅力の創出や魅力の再発見を通じて、誰もが暮らしたくなる東部のまちづくりを進めます。また、北西部地区についても、道路や北西部地区公園などの基盤整備を計画的に進めます。

- 重点事業3-1 関係人口の拡大・深化
- 重点事業3-2 魅力と活力ある中心市街地の創出
- 重点事業3-3 夢と希望あふれる東部地域の振興
- 重点事業3-4 市内産業力の強化と地域経済の活性化



小牧市まちづくり推進計画

第2次基本計画

令和6年2月